

事業番号	07 05 10	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	障害者民間活用委託訓練事業				担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	人材育成課		
	施策の総合的展開	1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり			E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp		
		1 職業能力開発の推進			実施期間	H16 ~		

1 事業の概要

目指す姿	障がい者の就職訓練機会を確保するとともに、受講者の就職の促進を目指す。		
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・受講ニーズの高さに変化はないが、景気低迷の継続を受け、障がい者に対する企業の雇用が難しく、受講者数、就職者数が減少している。 ・このような中で、障がい者の雇用を促進するためには、障がい者の能力や適性等特性を踏まえた訓練機会の確保が必要である。 ・また、支援体制としてコーディネーター、トレーナー及び学卒障害者職業能力開発アドバイザーを配置するなど、ニーズに沿ったきめ細かい対応を実施している。 		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 国からの委託により都道府県が実施することになっている。 職業能力開発促進法第15条の6第3項	
	県民との協働による実施: 困難		

事業内容	① 成果目標 (H25)							
	過去3年間 (H21~23) の実績を踏まえ							
	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練の定員充足率を80%程度を目標とする。 ・訓練受講者(修了者)の就職率50%程度を目標とする。 							
	② 事業内容 (単位: 千円)							
		項目	実施方法	H25事業実績		H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		障害者職業訓練に係る支援員の配置	直接	コーディネーター: 4人、コーチ: 2人 報酬、共済費、児童手当拠出金、旅費	15,115	12,195	15,150	
	民間教育訓練機関等への委託	委託	知識・技能等習得コース: 92人 実践能力習得コース: 100人 特別支援学校早期訓練コース: 12人 e-ラーニングコース: 3人	56,868	30,550	65,297		
	訓練実施経費	直接	長野、松本、伊那、佐久技術専門学校における訓練実施に必要な事務費	468	300	519		
	労災保険料負担	補助金	委託訓練生組合への補助	358	166	307		
	合計			72,809	43,211	81,273		

事業コスト	区分(単位: 千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	75,887	75,996	72,809	81,273
	補正予算	-20,976		-19,475	
	合計(A)	54,911	75,996	53,334	81,273
	国庫支出金	54,850	75,932	53,280	81,219
	県債				
	その他(諸収入)	61	64	54	54
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)	47,376	50,978	43,211	
概算人件費	職員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50
	概算人件費(C)	12,387	12,387	12,387	12,387
	概算事業費(B(A)+C)	59,763	63,365	55,598	93,660

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
定員充足率	3年間平均81.6%	80%	76.7%	未達成	80%
訓練修了者就職率	3年間平均45.7%	50%	57.1%	達成	50%

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の法定雇用率の引き上げにより、障がい者の就職件数が増加(前年度比13%増)し、ハローワークからの訓練受講指示等が減少したため、定員充足率は目標に達しなかった。 ・訓練受講者の就職率については、目標を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	障がい者が、その態様に応じた多様な職業訓練を選択できるよう、引き続き4地区に障害者職業訓練コーディネーターを、また、長野・伊那技術専門学校に障害者職業訓練コーチを配置し、きめ細かな支援を継続していく。